

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

妊婦における帝王切開時のくも膜下フェンタニル投与の影響の比較

[研究責任者]

江南厚生病院 麻酔科

[研究の概要]

妊婦における帝王切開手術時のくも膜下腔へのフェンタニル投与はくも膜下麻酔の作用時間を延長させ、術操作による不快感を軽減するという過去の報告がある。

今回本施設でも有効であるか検討したいと思いこの研究に至った

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年8月から2023年4月までの期間中に、当院にて帝王切開を施行時にくも膜下麻酔及び硬膜外麻酔を受けた妊婦を対象とします。

●利用するカルテ情報

研究対象者について、下記の臨床情報を電子診療録、麻酔記録より取得します。

くも膜下腔へのフェンタニル投与の有無、術後1、2、4時間後のNRS、術中の制吐剤の使用

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 麻酔科

電話 0587-51-3333